

人 チーム 制度

在宅勤務で仕事と子育ての両立



株式会社ジャパックス 計画設計部 富田のぶゑさん

今回ご紹介するのは、株式会社ジャパックスで道路・防災設計の仕事に携わっている富田のぶゑさん。小学3年生のお子さんを育てながら、在宅勤務で働いていらっしゃいます。

プロフィール

氏名 : 富田 のぶゑ
 所属 : 計画設計部
 道路・防災グループ
 勤続年数 : 8年
 資格 : 1級造園施工管理技士
 家族構成 : 夫/子供(小3)
 勤務状況 : R3年3月より在宅勤務

これまでの経歴を簡単に教えてください。

大学では、環境計画設計を学び造園を専攻しました。就職してからは設計部に所属し、公園、宅地造成、道路、下水といった土木設計に携わりました。結婚を機に退職しましたが、上司から在宅で仕事をしないかと声をかけていただき、子供を保育園に預けながら3歳になる年まで在宅アルバイトで働きました。その後正社員になり、出社勤務していましたが、コロナ禍のため、現在在宅勤務中です。

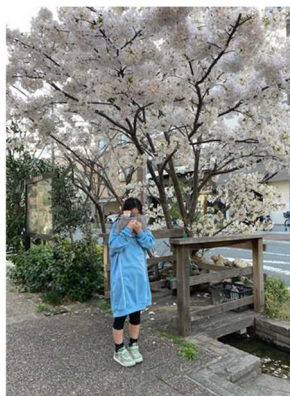
夫婦間で家事・子育ての分担はどうされていますか？

特に分担は決めておらず、家事全般は私がやっています。ゴミ出しは夫の仕事です。

平日は私より夫の方が出勤が早く、帰宅が遅いため、私が食事を作りますが、休日や私が作れない時は夫が食事を作ってくれます。

洗濯物も、夜のうちに干して子供と一緒に寝てしまった時は、夫が干してくれたり、洗濯物を畳んでいない時に畳んでくれたりします。

家事は必要な時に手伝ってくれるので、今まで大きな揉め事もなくやってこられていますが、子育てに関しては、ほぼ私にまかせっきりのため、色々と不満があります。



仕事と子育ての両立において、在宅勤務のメリット・デメリットは何ですか？

まずメリットは、時間に余裕ができることです。出社勤務はとにかく余裕がありません。出勤は小学校の門が開く時間に合わせて子供と一緒に家を出ますが、いつも会社の始業時間ギリギリになってしまいます。帰りも学童に迎えに行く時間が決まっているため、通勤時はほぼ走っています。

在宅勤務では、通勤時間（往復1時間20分）が減る分、家事をする時間や子供に向き合う時間が増えますし、何より子供が帰宅時に家にいるので安心です。子供も慌ただしく登校する必要がなくなり、行きたくない学童に行かなくてよいので穏やかになりました。仕事面でも、仕事が忙しい時は時間の融通が利きますし、臨時休校時にも有給を取ることなく働けます。子供が学校に行っている間は全く一人で仕事ができるため、仕事の効率が落ちることもありません。



デメリットは、仕事の電話中、生活音が漏れる事がある時です。飼っている小動物が勢いよく回し車をガラガラ回す音（かなりうるさい）や子供がいきなりテレビのボリュームを上げた時など・・・その他、子供のゲーム・YouTube視聴の時間が増えたことでしょうか。これは出社していても子供が一人で家にいれば同じだと思いますが、子供が帰宅しても終業時間まではほぼ構うことができず、ほったらかし状態になってしまいます。宿題の声掛け等はしますが、コロナ禍の中、なかなか遊びに行けとも言えず・・・近くでみているだけにイライラが募ります。

最後に

子供も小学3年生になり、だいぶ手がかからなくなりましたが、保育園時、小学校入学時には、仕事を続けていく上で困難な状況が幾度とありました。会社の協力もあり、その度に問題点を1つずつ会社（上司・同僚）と相談しながら解決してきた結果、今に至ります。働きやすい環境をつくることは、自分にとっても会社にとっても、発展に繋がると思っています。

一日のスケジュール（在宅勤務中）

6:00	起床・朝食準備・夜食下ごしらえ
7:00	朝食・夫出勤
8:00	子供登校・掃除
9:00	仕事AM始業
12:00	昼休憩・買い物
13:00	仕事PM始業
15:00	子供帰宅
18:00	仕事終業 洗濯・夜食準備・子供宿題確認
19:00	自分・子供夜食
20:00	夫帰宅・夜食、片付け
21:00	子供とお風呂
22:00	子供就寝
23:00	洗濯等家事・自分の時間・試験勉強
0:00	
1:00	就寝

